

スターライトスタジオ 2022 新規制作番組・コンテンツの紹介

合同会社スターライトスタジオ 松島 幸子

当スタジオは、科学の面白さを伝えることに重きを置いたドーム映像・番組の制作を続けています。

加えて、ドームで開催されるイベントやコンサート等に活用できる映像も制作しています。

今回は、現在制作進行中の新番組のご案内、2021～2022年に制作した番組やショートコンテンツ、新たに手掛けたマナームービーについて紹介します。

■新番組「四季のいろ」

現在制作中の新番組のテーマは“日本の四季”です。

世界中が絶賛する日本の四季の映像を中心に、なぜ春夏秋冬があるのかや二至二分を軽く取り入れたヒーリングとサイエンスを兼ね備えた内容で進めています。

※「四季のいろ」と各種ショートコンテンツを紹介するドームデモを予定しています。



D & D ピクチャーズ 2022 新作ラインナップ

株式会社D & D ピクチャーズ 大野 聖華

D & D ピクチャーズの 2022 年新作ラインナップを中心に、当社で制作・配給している番組についてご紹介いたします。



クレヨンしんちゃん
宇宙からの来訪者



恐竜超世界



宇宙交響曲



ヒーリングアース

D & D ピクチャーズ 2022 新作ラインナップ

株式会社D & Dピクチャーズ 石割 慎一郎

D & Dピクチャーズの新作番組のラインナップを中心に、当社で制作・配給している番組、展示業務についてご案内いたします。



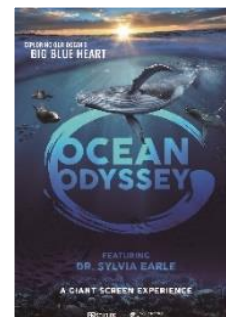
スペース(仮)



アステロイド
クエスト(仮)



北極(仮)



オーシャンオデ
ッセイ(仮)

★この他にも多数ダイジェストでご紹介いたします！

五藤光学研究所 2022 年新作配給番組のご紹介

株式会社五藤光学研究所 椿谷 和美

今回、五藤光学研究所は昨年から 2022 年にかけて制作・配給準備をしてきました新作プラネタリウム番組をご紹介します。すでに全国の各施設にて好評放映中の『プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！ チコとキョエの宇宙大冒険！ 無知との遭遇』をはじめ、今回初発表となる新作『ダイナソー（仮）』、日本語版が完成し配給中の『キッツと仲間たちのスーパームーンアドベンチャー』、『ショーティと魔法のサンゴ礁』、『マジックグローブ 季節の物語』。そしていよいよ完成の人気アニメーション番組『宇宙なんちゃらこてつくん プラネタリウム』をご紹介します。どの番組もご期待ください。



コニカミノルタプラネタリウム 配給番組のご紹介

コニカミノルタプラネタリウム株式会社 ソリューション営業グループ 池上 信太郎

当社でこの1年間、制作・配給をさせていただいた新作の中から、いくつかの映像をご覧ください。また、Connected Dome Library など配信の取り組み、制作進行中の番組についてもご紹介いたします。



全天映像新作『水の惑星 -星の旅シリーズ- 』

KAGAYAスタジオ KAGAYA

KAGAYAスタジオでは、この夏公開の全天映像新作を制作しており、発表ではそのトレーラーをご覧ください。

作品では、水の惑星地球を感じる、世界各地で撮影した星空タイムラプス映像と、水中映像が楽しめます。解説パートでは、水が液体で存在するハビタブルゾーンの話や、太陽系に存在する氷の天体(土星のリングや衛星エンセラダス、彗星)のCGなども交えながら追ってゆく番組となっています。

2022年7月配給開始予定です。



合同会社アルタイル・最新配給作品のご案内

合同会社アルタイル 加藤 治

合同会社アルタイルの最新作品のトレーラーを中心にご覧いただきます。

詳細は <https://altairllc.jp/distribution/> にて



Amateras Server 最新機能のご紹介

株式会社オリハルコンテクノロジーズ 高幣 俊之

Amateras Server (アマテラスサーバー) は、プラネタリウム施設を自由に使いこなすためにゼロから設計された映像システムです。コンピューターを1台追加するだけで、既存のプラネタリウムシステムに以下のメリットをもたらします。

- ・パーフェクトなドーム映像再生能力
- ・あらゆる多目的利用に対応できる能力
- ・かつてない安定性と扱いやすさ

星空の描画は光学投影機や専用のデジタルプラネタリウムに任せて、将来を見据えた高い拡張性を備えるサブシステムとしてご活用ください。

本発表では、プラネタリウム施設での活用に向けた最新の機能をご紹介します。

<https://www.orihalcon.co.jp/amateras/server/>



「まだ見ぬ宇宙へ」フルドーム映像作品介绍

有限会社 ライブ 上坂 浩光

この春に完成しましたフルドーム映像作品「まだ見ぬ宇宙へ」のトレーラー、およびハイライトシーンをドームでご覧いただけます。

この作品は、地球を飛び立ち宇宙の果てに至るまでを描く、まさにプラネタリウム映像の王道をいくものです。

“Passport to the Universe”ではじまり、そしてスペースエンジンによって誰もが知るこの旅路を、現在手に入る最新の観測データ、そして僕たちが培ってきたCG技術でどこまで描けるのか…に挑戦しました。その臨場感を是非ドームで体験してください。



コニカミノルタプラネタリウムの取り組み 2021-2022

営業統括部 ソリューション営業グループ 成澤 直

昨年イオンモール名古屋ノリタケガーデンにオープンした「コニカミノルタプラネタリウム満天 NAGOYA」に続き、関東でも LED ドームシステムを導入した直営のプラネタリウムドームシアター「プラネタリア YOKOHAMA」が 2022 年 3 月 24 日横浜ゲートタワーにグランドオープン。直営館事業など、当社が 2021 年から 2022 年にかけて手掛けた様々なプロジェクトについて、ご紹介いたします。



新作ドーム映像「INHERIT～はやぶさ2・宙への夢と挑戦をのせて～」のご紹介

日本科学未来館 金子 益巳

日本科学未来館では、4月16日から新作ドーム映像「INHERIT はやぶさ2・宙への夢と挑戦をのせて」の上映を開始しました。2016年4月から公開した「9次元からきた男」以来、6年ぶりの新作となります。

この作品では、小惑星探査機「はやぶさ2」のプロジェクトをふり振り返りながら、JAXAの津田雄一プロジェクトマネージャーをはじめ、重要パーツの開発・製造に携わった企業の方々へのインタビューを通して、INHERIT（継承する）の大切さを綴っています。

発表では、約30分の作品から10分弱にまとめたものをドームでご覧いただきます。どうぞよろしく願いいたします。

オープンソースプラネタリウム SpaceCrafter の紹介

有限会社天窓工房 二見 広志

SpaceCrafter は全天周ドーム用に開発されたフリーソフトウェアです。オープンソースで公開されていますのでカスタマイズが可能です。

OSはLinuxとWindows版が用意されていますが、最大限の機能を発揮できるLinux版を紹介します。

LinuxPC、天文キーボード、ソフトウェアを販売します。豊富な番組やスクリプトが比較的安価で用意されていますので、ご検討いただければ幸いです。



Linux PC



Astronomical Keyboard



software

～あらゆる場所に星空を～大平技研の活動とビジョン

有限会社大平技研 大平 貴之

「あらゆる場所に星空を」をコンセプトとして活動を展開してきた私たちの近年の動向をご紹介します。

これまで私たちが最も得意として展開してきたイベント事業や、商業施設や個人利用の新たな市場を切り開いた小型機「MEGASTAR CLASS」はもとより、コロナ禍の中で発売した家庭用プラネタリウム「ホームスター」の新機種は昨対比2倍もの売り上げを見せました。MEGASTARの星空をドームとオンラインの双方で体験できるMEGASTAR オンラインプラネタリウムも今年で3年目。

その中で常設用のプラネタリウムでも新技術の開発が着々と進んでいます。

場所を選ばずに星空を届ける唯一無二の私たちの、最新の動向とビジョンをご紹介します。



アストロアーツ活動報告：天文に対する多角的アプローチについて

株式会社アストロアーツ 豊田 哲也

新型コロナウイルス感染症により、社会は大きく変化し、プラネタリウムの在り方にも影響が出ています。少しずつ落ち着きが見えつつある昨今ではありますが、リモートでのイベントが広まるなど新たな価値も生まれ、以前と全く同じような社会に戻るということはなさそうです。わたしたちはこのコロナ禍の先に、新たな、より良いプラネタリウムを目指していく必要があります。

この発表では、アストロアーツの近年の取り組みを紹介します。アストロアーツでは、プラネタリウム事業を始めとして、出版からコンシューマ向けソフトウェア・サービス開発、事業向け OEM 開発など、様々なアプローチで天文に関わっています。みなさまが今後を考えるうえでの参考事例や、アイデアの種にしていただければと思います。

アストロアーツは今後も、より多角的なアプローチで、さらに多くの人たちに届くプラネタリウムを目指して、サービス開発を行っていきます。ぜひみなさまのアイデアをお寄せください。

株式会社リブラとウクライナ

株式会社 リブラ 田部 一志

株式会社リブラは今年で 27 年目を迎えます。番組の制作・配給、システムのレンタル、館の運営管理など多岐にわたる活動を行ってまいりました。今回は、弊社で取り扱うウクライナのドネツクプラネタリウムの作品について、ドネツクプラネタリウムの現状とともにお伝えします。

ドネツクはウクライナ東部の中心都市ではありますが、2014 年以降は戦争状態にあり、ずっと砲声が聞こえるところです。そこにあるドネツクプラネタリウムは 1962 年に ZKP-1 で開館しました。2012 年に現在の RSACosmos の SkyExplorer が導入されました。FullDomeStudio DN という番組制作プロダクションを有しており、戦争が本格化する前には数本の番組を制作していました。

この館の Director であり、Production の社長である Iryna Filippova さんと元 Hayden Planetarium 館長の Bill Gutsch さんは古い友人であり、2016 年の To World Beyond を制作し、それを日本でもということ、弊社で日本語版を作ったのが最初のきっかけです。

いくつかの作品についてご紹介いたします。

合唱曲” COSMOS” をテーマにした「COSMOS～光との約束～」のご紹介

株式会社マイクロミュージアムラボラトリー 近清 武

本作品鑑賞後の約 1000 名分の中学生のアンケート結果（生の声）を皆さんとシェアして本作品の魅力をお伝えしたいと思います。【作品概要】 合唱曲 COSMOS は、日本中の小中高等学校で歌われている人気の合唱曲。約 20 年前に長野県八ヶ岳山麓のイベントで、作詞作曲のミマスさんがライブで初演奏されたことがきっかけで誕生。その宇宙観と「君も星だよ」という”科学と心”の視点を育むメッセージに感銘を受け、当社で企画・脚本・監督した作品。主人公の声は、現役の中学生在が担当。セラピストで女優の宮崎ますみさんも、魔法使い役で声優として参加しています。人気の合唱曲 COSMOS が歌う宇宙を、科学の視点と心の視点、そしてジブリ映画作品「耳をすませば」の背景美術を担当した画家 井上直久氏の描く世界観で旅する“宇宙ファンタジー”。cosmos-hikari.com



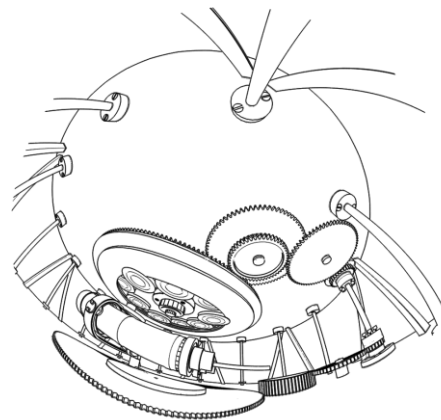
プラネタリウム 100 周年記念コンテンツの制作

Astrolab/Polano LLC 並木 優子

弊社では JPA プラネタリウム 100 周年記念事業に合わせ、プラネタリウムそのものをテーマとしたコンテンツを制作中です。番組では 1923 年のプラネタリウム誕生までの歴史をたどるとともに、日本でプラネタリウムの先駆けとして親しまれてきたツァイスIV型の忠実な再現を目指しています。とくに太陽系の惑星の運行を歯車の比率によって実現した惑星投影機のみかづむを丁寧に映像化することを目標としています。

制作開始に当たって、多くの方々からお話を伺い、資料をご提供いただきました。今回の発表では、コスモプラネタリウム渋谷様、明石市立天文科学館様のご協力を実現した 360 度カメラでの取材動画とそれらの資料をもとに作成した火星投影機のみかづむの試作 CG の一部をフルドームでご覧いただきます。

2022 年～2025 年のメモリアルイヤーズをぜひ一緒に盛り上げていしましょう！



Planetarium Conference 2022 KORIYAMA

GOTONOW2022

株式会社五藤光学研究所 冠木 レオ

ここ1年の五藤光学の納入実績や活動、最新の機器システムなどをご報告すると共に、今後の予定などをご紹介します。



NHK「コズミック フロント」のプラネタリウム展開について

NHK コズミックフロント 柴崎 壮

放送開始から12年目を迎えた宇宙番組「コズミック フロント」(BSP・BS4K 木曜夜10時放送)。世界中の科学者への取材から得られる最先端の科学情報、本格的なCG、4K8K 高精細映像で壮大な宇宙の物語をお届けしています。さらに近年は、4K8K 高精細映像や22.2ch・5.1chの高臨場感音響を活用してプラネタリウム番組への展開を積極的に実施しています。

そこで、ここ数年コズミックフロントが行ってきた展開事例を紹介しながら、撮影方法や立体音響の収録方法など具体的な事例を紹介します。また2022年の春からNHKの地域局で展示を始めた小型のペーパードーム「COSMIC FRONT DOME&VR」によるドーム・VR映像体験について報告します。

コズミック フロント

